

授業科目名	韓国語			授業形態	演習		授業科目区分	一般科目 (コミュニケーション科目)					
担当教員名	李 賢雄					補助担当者名							
単位数	2 単位			履修年次	3年次		受け入れ人数	40名程度					
授業の概要	韓国語を基礎からきちんと学びたい、韓国人との簡単な日常会話を楽しみたい、韓国の文化への理解を深めたい学生を対象に授業を行い、異文化への興味関心を持つことを期待する。												
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法									
	D Pで 目指す 資質・ 能力	コミュニケーション力、一般教養・倫理 ()	授業期間				定期 試験	その他	割合 %				
			授業	テスト	レポート	発表							
		■認知的領域	この科目を学ぶことにより、ハングルの読み書きができる。	○						○	○		50
		■情意的領域	韓国の文化を学ぶことにより異文化への興味関心を持ち、他者へ説明ができる。	○		○						20	
■技能的領域	基礎文法及び表現を学ぶことにより、簡単な日常会話ができる。	○	○					30					
成績評価の基準	・成績認定の必要条件是、2／3以上の出席率（出席回数10回以上） ・定期試験 50%、小テスト 30%、課題 20%の各得点を合計し、60点以上のものを合格とする。												
テキスト、教材 参 考 書	李賢雄「韓国語でかごんまを旅しよう！（入門編）」2019年4月												
履修条件・ 関連科目				備考(教員メッセージ含む)		・毎回、前回学習した内容について小テストを行う。 ・テキストに沿って授業を行うので、必ずテキストを準備し、予習をしておくこと。 ・学習した内容をレポート課題(プリントを用意)として出し、次回に回収、チェックをして学生に返します。							
オフィス・アワー	質疑等は授業後、若しくは以下のメールにて受けます。 satsuma0509@naver.com												
授業計画													
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)							
1	李 賢雄	文字と発音1（基本母音）				基本母音字の書き（40分）							
2	〃	文字と発音2（子母-平音）				子音字の書き①（40分）							
3	〃	文字と発音3（子母-激音と濃音）				子音字の書き②（40分）							
4	〃	文字と発音4（二重母音）				二重母音字の書き（40分）							
5	〃	文字と発音5（パッチム）&発音矯正（連音・鼻音・濃音）				パッチムの書き（40分）							
6	〃	日本語のハングル標記&電子機器のハングル入力の仕方				47都道府県のハングル標記の書き（60分）							
7	〃	第1課 挨拶表現と自己紹介について（文法と応用）				新しい表現と単語の書き（60分）							
8	〃	第2課 物事の名称について（文法）				新しい表現と単語の書き（60分）							
9	〃	第2課 物事の名称について（応用）				練習課題（30分）							
10	〃	第3課 存在の有無について（文法）				新しい表現と単語の書き（60分）							
11	〃	第3課 存在の有無について（応用）				練習課題（30分）							
12	〃	第4課 家族の呼び名&紹介について（文法と応用）				新しい表現と単語の書き（60分）							
13	〃	第5課 漢数字と助動詞について（文法）				新しい表現と単語の書き（60分）							
14	〃	第5課 漢数字と助動詞について（応用）				練習課題（30分）							
15	〃	韓国映画鑑賞（鑑賞後感想文を提出）				日常会話の表現と単語の書き(60分)							
16	〃	学期末試験											